

作成日:2019 年 8 月 1 日

改定日: 年 月 日

No.01AUG19NKY

安全データシート(Safety Data Sheet)

1. 製品及び会社情報

製品番号及び製品名称 : PP合成紙 VS-YPGT220M
販売元 : 株式会社ベルアドワイズ
所在地 : 愛知県名古屋市中区新栄 2-42-28
TEL:052-238-1411 / FAX:052-238-1416

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
構成 : ロールまたはシート状固体
成分 : ポリプロピレン(基材) 70-75% (CAS No. 9003-07-0)
インク受像剤、安定剤、添加剤、その他 25-30%

3. 危険有害性の要約

分類の名称 : 該当なし
最重要危険有害性 : 知見なし
そ の 他 : 本製品は通常の実取扱い方法(本来の使用形態)において、健康に害を及ぼす
ことはない
ただし、燃焼及び熱分解時の条件により、一酸化炭素及び二酸化炭素等を含む
煙を排出するため、燃焼時は呼吸用保護具一式を着用すること
また、静電気により手または身体に刺激を及ぼすことが考えられ、一部粉塵等に
なっている場合は吸引を避けるために局所排気装置を設置すること

4. 応急処置

飲み込んだとき : できるだけはき出させ、医師の診断を受けさせる
目に入ったとき : 強く擦らず、清潔な水で洗い流し、医師の診断を受けさせる
皮膚に付着したとき : 水で洗い流し、皮膚に痛みや傷等が見られるときは医師の診断を受けさせる
溶融物が付着した場合は直ちに大量の水で冷やし、火傷を防ぐ
火傷をした場合は速やかに医師の診断を受けさせる
吸引したとき : シートにつき、一般的状況においては吸引することはないと考えられる
燃焼及び熱分解時に発生した蒸気や煙等を吸引した場合は空気の新鮮な場所
に移動させて安静にし、すぐに医師の診断を受けさせる

5. 火災時の処置

消火剤 : 噴霧水、泡消火剤、粉末消火剤、など

火災時の特有の危険有害性

: 熱分解、不完全燃焼により、黒煙、一酸化炭素、その他の有毒ガスが発生し、これらの吸入による危険が生じたりすることがある

消火方法 : 保護服及び呼吸用保護具一式等を着用し、火元への燃焼源を絶ち、風上より適切な消火剤を用いて消化する

消火のための放水等で環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な処置をする

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 常態でシート状の固体物のため、漏出することはない

環境に対する注意事項 : 常態でシート状の固体物のため、漏出することはない

(ただし、故意に河川や山中等に放置、流出しないように注意し、また細かい切れ端等が散乱すると粉塵として空気中に舞い上がり、吸引することもあるため、常に清掃し、必要に応じてマスク等の保護具を着用する)

回収・中和 : 掃き集め、適当な容器に格納する

微細な粉末の場合、粉塵爆発の可能性があるため、静電気除去装置などを適宜使用する

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い : 取り扱い場所は整理整頓し、荷崩れ、落下、包装を破壊するような危険な取り扱いや外面から傷が付くような乱暴な取扱いはしない

付近の火気使用を禁止し、静電気、衝撃火花等による着火源が生じないように注意する
高温な物体との接触も避け、高温溶融状態で発生する分解ガス等を吸引しない

印刷機、その他加工機械には、適切な除電装置を設置する

加工時に摩擦等による静電気ショックや静電気障害に注意する

常温下で取り扱う

加工時に粉塵等が発生する場合は局所排気装置を設置する

素手で取り扱う場合、製品の端部でごく稀に手を切る恐れがあるため、保護具等を着用し、十分に注意して取り扱う

製品を踏み付けて、人が転倒しないように切端等を歩行域から取り除く

重量物については手足の保護、腰痛防止のための適切な治具を用いる

その他、取り扱いの際には各種関連取り扱い設備に応じた十分な安全対策を施す

保管 : 直射日光、水濡れ、急激な温度変化を避け、火気のない場所に保管する

高温多湿とならない場所で保管する

製品を積み重ねて保管する際には、荷崩れ等による落下が生じぬように各種関連保管設備に十分な安全対策を施す

製品を壁等に立て掛けて保管しない
保管場所への関係者以外の立ち入りは避ける
その他、保管の際には、各種関連保管設備に応じた十分な安全対策を施す

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 未設定
許容濃度 : 未設定
設備対策 : 加工時に多量の粉塵が発生する場合、又は高温の溶融物からガスが発生する場合
には、集塵設備や局所排気設備等を使用する
静電気による放電を防止するために、適宜徐電設備を設ける
保護具 : 必要に応じて呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する
製品の移動・運搬を行う場合には安全靴を着用する

9. 物理的及び化学的性質

外観	: ロール状またはシート状の固体	色	: 白色
沸点	: 知見なし	融点	: 160～168℃(ポリプロピレン)
臭気	: ほとんどなし	引火点	: 300℃以上(ポリプロピレン)
燃焼性	: あり	比重	: 知見なし
溶解性	: 該当なし(水)		

10. 安定性及び反応性

引火点	: 常態で安定	空気との接触	: 常態で安定
水との接触	: 危険性なし	避けるべき条件	: 火気に近づけない
危険有害な分解生成物	: 燃焼または熱分解により、一酸化炭素、二酸化炭素等が発生		

11. 有害性情報

急性毒性 : 有害性が報告されたことはない
刺激性 : 有害性が報告されたことはないが、長時間皮膚に貼り付けた状態でいると、個人差はある
がかぶれる場合がある
燃焼または熱分解により発生するガス等が目や喉を刺激する場合がある

12. 環境影響情報

分解性	: 情報なし	生態蓄積性	: 情報なし
生態毒性	: 情報なし	土壤中の移動性	: 情報なし

ただし、一般的に海洋や水域に流出すると、海洋生物、鳥類が餌と誤って摂食し、悪影響を受ける
恐れがあるため避けること

13. 廃棄上の注意

該当法規に従って廃棄物処理を行い、国・都道府県並びに地方の法規・条例に従う
焼却する時は、「大気汚染防止条例」等に適合した焼却設備を用いて焼却する
埋め立てる時は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に従って、公認の産業廃棄物処理業者
もしくは、地方公共団体がその処理を行っている場合には、その団体に委託して処理する

14. 輸送上の注意

梱包が破れないように、水漏れや乱暴な取り扱いは避ける
運搬に際しては、転倒・落下・損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う
その他、取扱い及び保管上の注意の項の記載に従う

15. 適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律：産業廃棄物、廃プラスチック類
消防法：市町村条例で指定可燃物と定められる場合もあるので
それぞれの条例に従った対応が必要

16. その他情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、全ての資料や文献を調査したわけではないため、情報漏れがある可能性があります。また、新しい知見の発表や従来説の訂正により、内容に変更が生じます。
また、記載事項は通常の実用を前提としたものであり、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法への適正に関する決定、並びに安全対策は使用者の責任において行って下さい。
記載事項は情報を提供するものであり、データや内容を保証するものではありません。